



平成 29 年 7 月 20 日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：村上、西村、林、田中)

今が 1 番かわいい！

～赤ちゃんペンギンたちが見ごろを迎えています～

大阪市港区の海遊館では、平成 29 年 6 月 20 日（火）から 29 日（木）にかけてジェンツーペンギンとアデリーペンギンの赤ちゃんが計 6 羽誕生しました。「南極大陸」水槽で公開中の赤ちゃんたちはすくすく成長し、体重が生まれた時の約 20 倍以上に大きくなり、愛くるしい姿がご覧いただけます。また、同水槽ではオウサマペンギンの産卵も始まっており、卵を足の上で温める姿も観察できます。



ジェンツーペンギンの赤ちゃん【7月2日撮影】



ジェンツーペンギンの赤ちゃん【7月14日撮影】



アデリーペンギンの赤ちゃん【6月29日撮影】



アデリーペンギンの赤ちゃん【7月14日撮影】

「南極大陸」水槽では、現在、5 ペアの親鳥が子育て中で、毎朝体重測定を行い赤ちゃんの成長と健康状態を観察しています。

赤ちゃんの体重測定の様子を撮影していただけます。ご希望の方は、海遊館広報チームまでご連絡ください。(広報代表 06-6576-5529)
尚、水槽内での撮影には、人数の制限などがございます。

【ジェンツーペンギンの赤ちゃんについて】

孵化日：平成29年6月20日（火）、21日（水）、25日（日）、26日（月）

雛の大きさ：体重 82.4g～93.3g（孵化時）

体重 1508g～1741g（7月19日時点）

※現在、「南極大陸」水槽で一般公開しています。

※海遊館で生まれ生育したジェンツーペンギンは、今回の4羽を加えて、計15羽となりました。

【ジェンツーペンギンについて】

ジェンツーペンギン 英名：Gentoo penguin 学名：*Pygoscelis papua*

ペンギン科。頭頂部にある白い斑紋が特徴。成長すると体長約75cmになる。南極半島や南極周辺の島々に生息。小高い丘に雑草や小枝、小石で浅いクレーター状の巣を作り、メスは1回の産卵で通常2個の卵を産む。小魚、オキアミ、イカなどを食べる。

【アデリーペンギンの赤ちゃんについて】

孵化日：平成29年6月28日（水）、29日（木）

雛の大きさ：体重 65.3g～78.2g（孵化時）

体重 1134g～1192g（7月19日時点）

※現在、「南極大陸」水槽で一般公開しています。

※海遊館で生まれ生育したアデリーペンギンは、今回の2羽を加えて、計7羽となりました。

【アデリーペンギンについて】

アデリーペンギン 英名：Adelie penguin 学名：*Pygoscelis adeliae*

ペンギン科。成長すると体長約70cmになる。頭部から背部にかけて黒く、目の周りにある白い輪（アイリング）が特徴。メスはオスに比べ、一回り小さいことが多い。南極大陸とその周辺の島々に生息。自然界での繁殖時期は10～11月で、丸い小石で周辺を囲んだ浅いクレーター状の巣を作り、メスは1回の繁殖で通常2個の卵を産む。小魚、オキアミなどを食べる。